



(公社)佐倉市シルバー人材センター ホームページ

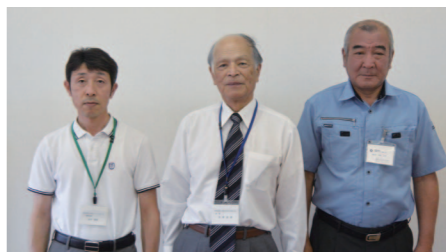
# ハローシニア佐倉

(公社)佐倉市シルバー人材センター

今回は、八街市シルバー人材センター(SC)を訪問し、石原会長、阿部副会長、生形常務理事兼事務局長にお話を伺いました。コロナ対策のため、十分な間隔をとる配慮をさせていただいての取材となりました。

## 人材センター訪問 第3回

### 八街市シルバー人材センター



左から、生形頼男常務理事兼事務局長、石原俊彦会長、阿部守作副会長



【佐】公共関係の仕事が、佐倉市SCに比べるると多いようですが、どのような仕事を受けていますか？

【八】公園の清掃や市役所・中央公民館・図書館・スポーツプラザなど公共施設の管理と清掃、それと朝だけでは駐輪場の管理もしています。八街、榎戸2駅の通路の清掃も受けています。公共施設については、以前は民間だった時もありますが、今はセンターで一手に受けようになっています。また、一時的なものですが、交通安全運動の時期には、市からの応援要請に応じて、チラシ配布の街頭活動に協力しています。



【佐】八街市SCは、会員の女性比率が高く、40%弱くらいです。何か、女性会員勧誘の秘訣があるのでしょうか？

【八】正直言って、これといった特別な活動はしていません。思うに、公共施設の清掃関係の仕事や民間の清掃の仕事、スーパーでのお惣菜づくりなど女性が主に就業する仕事の需要が多いので、女性会員も多くなっているのかなと思います。

【佐】就業率が95%と高くなっています。佐倉は85%のような工夫をされているのでしょうか？

【八】会員が少ない中で、やりくりはできていないというところもあって、就業率が上がっている。このひなが顔を出したツバメの巣。ほんわかした気持ちで帰路につきました。石原会長、阿部副会長、生形事務局長には、ご多忙のところ、ご親切に取材に応じていただきありがとうございました。

取材担当/広報委員長 長田 成兒

## 安全・適正就業委員会が開かれました

安全・適正就業委員会は、会員に安全で適正公平な就業機会を提供すると共に、発注者の信頼を高めるため、理事会の下に設置された委員会です。

田中会長からは挨拶で、安全就業面では、特に草刈機の事故が多く、これを減らす施策に知恵を出して頂きたい、適正就業面では就業マナーの改善と時代の変化に対応した規則の改訂を行って頂きたい、との要請がありました。

議題に入り、弘松委員長、新保安全就業管理者、及び羽部安全就業推進委員から各項目についての説明がありました。出席の理事及び委員からは多数の質問が出され、広範囲に及ぶ種々の方策について、活発な議論が交わされました。

特に重要な事項としては、**昨年度の事故件数**は、傷害事故が13件、物損事故が12件の合計25件である旨が報告されました。それらのうち、作業開始前などに危険なことをチェックしておくことで、半分は防げたのではないかと、このコメントが印象的でした。今年度は既に5件の事故が発生して



7月17日に、今年度第1回目の安全・適正就業委員会が開かれました。委員会に同席し取材させて頂きました。

おり、今後は、事故原因究明と防止策の検討を更に突っ込んで検討することになりました。

### 今年度の安全就業目標は、

- (1) 重篤事故0件
  - (2) 安全就業基準に定める遵守義務違反による事故0件とする
- ことが確認されました。目標達成の為、どの様にしているのか、一般の会員に安全就業基準の要点を分かり易く知らせるかが、今後の検討課題となりました。

その他の今年度の課題としては、草刈り講習会の見直し、規定の整合性の検証と整備、センター所有車の利用規定の策定、コロナ感染防止策、熱中症対策などがあることが確認されました。

事故ゼロを目指して、会員の安全・適正就業の状況改善の為様々な方策を検討し、実行している委員会の姿を取材することが出来ました。

取材担当 広報委員 小野寺 弘孝

## チェーンソー補講講習会開催

当センター植木職技術向上委員会主催によるチェーンソー補講講習会が、7月26日(日)ワークプラザ2階で開催されました。この講習会は、伐木等に関連する省令改正に伴い、チェーンソー作業者の受講が必須となったものです。林災防(林業・木材製造業労働災害防止協会)千葉県支部の太田局長を講師としてお招きし、植木職の会員22名が参加しました。

始めに、千葉県内では過去10年以上林業での死亡事故は起きていませんが、近年林業以外での死亡事故が増えており、平成29年に建設業他で5件の死亡事故、昨年秋の台風被害関連による千葉市、原市での死亡事故があったとの話がありました。このような状況下にあつて、厚生労働省が行った、安全対策強化のための「教育の充実」等内容を労働安全衛生規則の一部改正の趣旨説明がありました。

次に、改正された特別教育についてテキストに沿って概略説明があり、チェーンソー等の特別教育修了者(旧労働安全衛生規則第36条第8号)は、今日の補講で、「学科」①伐木等の作業に関する知識

②関係法令(各1時間)、「実技」伐木等の方法(30分)の受講を終了すると、改正省令が施行される8月1日以降もチェーンソーでの仕事が続けられるとの説明がありました。実技の講習では、下肢の切断防止用保護衣の着用が義務



9月、10月には「新カリキュラムによるチェーンソー特別教育」の講習が当センターにて予定されており、

取材担当 広報委員 長谷川 幸雄



講習会の様子はスマホでご覧下さい

### 八街市 SC 概要

区分	八街市 SC	佐倉市 SC
会員数 (令和2年6月末)	302名	1,063名
女性比率 (令和2年6月末)	38.4%	29.8%
受注件数 (令和元年度)	1,336件	18,089件
受注金額 (令和元年度)	136,747千円	568,027千円
公共:民間比率	31:69	15:85
人口 (令和2年4月1日)	69,169人	175,476人
面積	74.94km <sup>2</sup>	103.69km <sup>2</sup>



